

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2024年 2月 25日

事業所名：放課後等デイサービスNoah

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	指定基準に応じたスペースを確保しています。	はい 69.2% どちらともいえない 23.1% いいえ 0% わからない 7.7%	現状の中で子どもたちにとって良い環境を整えていきます。
	2 職員の適切な配置	指定基準を満たしています。	はい 53.8% どちらともいえない 15.4% いいえ 0% わからない 30.8%	職員の適切な配置を維持していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	建物の構造上、バリアフリーはできておりません。 障がいの特性に合わせて、個別に対応しています。	はい 38.5% どちらともいえない 30.8% いいえ 0% わからない 30.8%	今後も障害特性に応じた設備整備を行ってまいります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々の清掃、消毒、換気を行っています。	はい 69.2% どちらともいえない 7.7% いいえ 0% わからない 23.1%	適切な生活空間の維持に努めます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	始業時のミーティングで、情報の共有、意見交換して課題の検討などを行っています。	/	
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価は行っておりません。	/	
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	内部研修や外部研修などに参加しています。 研修報告によって、学びを共有しています。	/	
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	計画に沿って適切な支援を行っています。	/	今後も適切な支援の実施に努めます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの状況に合わせて、集団活動を中心に行っています。状況に応じて個別での支援も行っています。	はい 88.5% どちらともいえない 3.8% いいえ 0% わからない 7.7%	個々に応じた支援計画を作成します。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個々の状況に応じた目標設定を行い、具体的な支援の内容を記載しています。	/	今後も適切な支援の実施に努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画に沿って適切な支援を行っています。	はい 84.6% どちらともいえない 0% いいえ 0% わからない 15.4%	今後も適切な支援の実施に努めます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	スタッフから意見を聞きながら、プログラムを決めています。		今後も適切な支援の実施に努めます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休暇中などは、時間的に普段できないプログラムなどができるようにしています。	イベントや活動が多く、子どもも楽しそうです。 はい 92.3% どちらともいえない 0% いいえ 0% わからない 7.7%	今後も適切な支援の実施に努めます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	季節イベントなども考慮して、楽しみながら参加できるプログラムを設定しています。		今後も適切な支援の実施に努めます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	始業時のミーティングで、情報の共有、送迎の確認など行っています。		
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	振り返りや気づきに関して、職員間で話し合いをしています。		
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	サービス提供後、個別に日々の記録をつけています。		
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	モニタリングをし定期的な見直しを行っています。			

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	必要に応じて参加しています。		
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在、医療絵的ケアが必要な利用者はいません。		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在、医療絵的ケアが必要な利用者はいません。		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保護者を通じて支援を引き継いでいます。		
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現時点では卒業をした方がいませんが、必要があれば、家族と相談の上情報提供を行います。		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	専門機関での研修にはできるだけ参加しています。		
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	里山での活動やAUFのイベントなどでは、他団体の子ども(障がいの有無を問わず)と一緒に遊んだりしています。	はい 7.7% どちらともいえない 0% いいえ 15.4% わからない 76.9%	今後も機会があれば交流をしていきます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	里山ではボランティアの方と一緒に活動したりしています。		地域のボランティアの方との交流の機会を探っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	利用開始時に説明を行っています。	はい 100% どちらともいえない 0% いいえ 0% わからない 0%	今後ご理解いただけるように、説明していきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	普段の利用時の様子なども説明しながら行っています。	はい 100% どちらともいえない 0% いいえ 0% わからない 0%	今後ご理解いただけるように、説明していきます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	本格的なペアレントトレーニングは実施できておりません。相談を受けた時には個別に対応をしています。	はい 30.8% どちらともいえない 15.4% いいえ 23.1% わからない 30.8%	今後検討していきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎の時などに顔を合わせる保護者の方とは、その日の様子や近況などを伝えたり、聞いたりしている。	連絡帳はありますが、送迎の時に簡単でいいのでどんな活動をして子供がどうしたか(トラブルなどあれば)聞けたらなとは思っています。 はい 53.8% どちらともいえない 23.1% いいえ 7.7% わからない 7.7%	気軽に相談いただけるような関係を作っていきます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者から相談を受けた時には、個別に相談を受けています。	はい 53.8% どちらともいえない 23.1% いいえ 7.7% わからない 7.7%	気軽に相談いただけるような関係を作っていきます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	父母の会などはありませんが、家族参加のイベントに参加されたご家族は交流をさせていただきました。	父母参加のイベントがありましたので参加しました。普段の様子も見れてほかの保護者の方とも顔合わせができました。 はい 46.2% どちらともいえない 0% いいえ 30.8% わからない 23.1%	今後も保護者同士が交流できる場を作っていきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情の窓口などは契約時に説明しています。苦情があった時には管理者を含め対応を検討しています。	はい 69.2% どちらともいえない 7.7% いいえ 0% わからない 23.1%	苦情や要望があった場合には真摯に受け止め、対応していきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡帳やLINE等での連絡や情報共有を行っています。	はい 84.6% どちらともいえない 7.7% いいえ 0% わからない 0%	今後も適切な配慮ができるように努めます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	予定表や通信はを配布したり、ブログで日々の様子を見られるようにしております。	こまめにHPで活動内容が上がっているのを見ています。 はい 100% どちらともいえない 0% いいえ 0% わからない 0%	今後も適切な情報発信を努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	職員には秘密保持の誓約書提出してもらったり 日頃より扱いに注意するよう伝えています。	はい 92.3% どちらともいえない 0% いいえ 0% わからない 7.7%	今後も適切な情報の取り扱いに努めます。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルを用いてスタッフには説明を行っています。保護者には不十分と思われる。	そういったものがあるか認識できていません。 はい 46.2% どちらともいえない 7.7% いいえ 15.4% わからない 30.8%	職員、保護者への周知を図っていきます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	避難訓練を定期的実施しています。	はい 61.5% どちらともいえない 0% いいえ 0% わからない 38.5%	今後も訓練を継続していきます。 保護者にも周知していきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機種の確保等の適切な対応	外部の研修に参加し、スタッフ同士で意見交換を行ったりしています。		
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在該当者はいません。		
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	受け入れ時にアレルギーの有無に関しては確認しております。医師の指示書を持っている子どもはいません。		
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットが発生した場合は業務終了後や翌日のミーティングで対応を検討しています。		